

船舶事故調査報告書

平成28年2月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成27年1月17日 14時22分ごろ
発生場所	徳島県徳島小松島港第1区のフェリー岸壁 徳島沖の洲導流堤灯台から真方位265°480m付近 (概位 北緯34°03.0′ 東経134°35.5′)
事故の概要	旅客フェリーおーしゃんさうすは、着岸作業中、岸壁に衝突した。 おーしゃんさうすは、左舷船首部に破口等を生じ、岸壁は、コンクリート部に欠損を生じた。
事故調査の経過	平成27年3月11日、調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	旅客フェリー おーしゃんさうす、11,114トン 135435、オーシャントランス株式会社
乗組員等に関する情報	船長、一級（航海）
負傷者	なし
損傷	本船 左舷船首部に破口及び擦過傷 岸壁 コンクリート部に一部欠損
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北西、風速 約10～11m/s、視界 良好 海象：海上 平穏、潮汐 低潮時 本事故発生時、徳島市に強風注意報が発表されていた。
事故の経過	本船は、徳島小松島港のフェリー岸壁（以下「本件岸壁」という。）に左舷着けで着岸作業中、突風により船首が本件岸壁に圧流されたので、機関を後進にかけたところ、船尾が沖洲導流堤に接近し、後進行きあしを止めるために機関を前進としたが、今度は前進行きあしがつき、機関を後進としたものの、本件岸壁に衝突した。
分析	本船は、船長が前進行きあしを制御できなかったことから、左舷船首部が本件岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、船長が行きあしを制御できなかったため、本船が本件岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。